

平成22年度

# 倉吉市教育行政の点検及び評価

倉吉市教育委員会

平成23年5月

## 目 次

はじめに	1
1 評価・公表について	2
2 評価に当たって	3
3 主な重点施策の成果	3
4 平成22年度教育方針と重点施策	5
5 重点施策の実績と評価	6
・倉吉市教育の創造	6
・学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成	6
・豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成	7
・まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成	7
・地域とともにつくる開かれた学校教育の推進	7
・教育助成の推進	7
・学校給食センターの栄養教諭等による食に関する指導	8
・生涯学習の推進	8
・青少年の健全育成(家庭教育の充実)	9
・体育・スポーツの振興	9
・有形・無形の歴史的な資産の保存と活用	10
・親しみ学ぶ機会の提供できる博物館	10
・豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供	10
6 教育委員会の主な動向	11
(1) 教育委員、教育長の在任状況	11
(2) 教育委員会等の会議	11
(3) 教育委員会の開催状況	11
(4) 計画訪問・意見交換会・諸行事への参加	14

## はじめに

平成19年6月に「教育改革関連3法」の改正が行われ、その中で、教育委員会の責任体制の明確化や体制の充実に関する規定の整備を図るため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、平成20年4月から教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表をしなければならないとされました。

倉吉市は、平成18年4月より第10次総合計画の基本構想を示し、この基本構想に示された考えを実現していくため、平成23年3月までの5年間で「基本計画」期間とし、各分野において取り組みを展開してきております。

毎年、施策のふり返り結果を基に、次年度以降にその結果を生かすため、進行管理と行政評価を実施することで、着実な計画の推進を図ることとしております。

倉吉市教育委員会としては、特に「豊かな個性を育む人づくりの推進」「魅力ある歴史・文化資源を活用した文化の振興」を政策に掲げ、「生涯学習の推進」「義務教育の充実」「文化財の保護と活用」「体育・スポーツの振興」などに重点をおきながら、誰もがいつまでも「学び続ける人づくり」を目指し「みんなが生きる喜び」をもてるような取り組みを進めていかなければなりません。

そのためには、自ら設定した教育に関する方針や施策の実現を図るために、事業等の取り組み状況を日々点検・評価を行いながら改善を図り、より充実したものにしていけることが必要であります。

そこで、平成20年度から、市民から信頼される教育行政を目指していくために、教育委員会や事務局の役割、事業の進捗状況等について説明責任を果たしながら、点検・評価を行い、その結果を公表し、効果的な教育行政の推進を図るため、ここに報告書としてまとめていくものです。

### ※参照

#### ◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定より教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

# 1 評価・公表について

## (1) 実施時期

点検及び評価は毎年度行うこととされており、当該年度における取り組み状況の点検・評価を年度内に行う。

## (2) 評価の方法

教育委員会全般にわたり適正な教育行政の点検・評価や総合計画に掲げた目標水準の達成状況、施策の進捗状況との整合性を図りながら評価項目を策定し自己評価、外部評価を行う。

## (3) 議会への報告

報告書を作成し議会に提出しなければならないこととされており、6月市議会において報告し説明を行う。

## (4) 一般への公表

課題を共有化しその解決を図るために広く意見を求め、より適正な評価に努めるために評価結果を市民に公表する。

## (5) 各種教育関係機関の評価結果の活用

学校評価、社会教育団体、文化団体、スポーツ団体の評価結果の効果的な活用を行う。

## (6) 外部の有識者等の知見の活用

### ○点検・評価・公表の流れ

教育委員会事務局の組織マネジメント(PDCA)及び業務評価システムの確立

P計画 → D実施 → C検証(中間評価) → A実行 → C評価(自己・最終)

4月 倉吉市の教育方針と重点施策を基にした各課の基本方針と実施計画を策定する



9月 重点施策の実施計画の進捗状況のチェックを中間評価とする。



2月 重点施策の実施状況を各課で自己評価をする。



3月 各課の担当する審議会等に自己評価結果を提出し、外部評価を最終評価とする。



4月 教育委員会定例会で業務評価として協議し、市議会に提出し、6月市議会に報告する。

市民へは、リーフレット、ウェブページ、市の広報誌等を活用して公表する。

## 2 評価に当たって

第10次倉吉市総合計画における、施策と教育委員会事務局で組んでいる施策との整合性を図りながら総合的な観点での評価に心がけた。評価に当たっては、平成22年度各事業の施策に示した目標に向かって、取り組むべき事業ごとに「目標」「実績」「成果」「課題」の観点に分けて行うこととした。また、評価項目については特に焦点化をはかり点検・評価の重点化を図ることとした。

### ○ 評価基準

「成果」欄には、実績によって得られた成果を中心に、次の評価基準に基づき評価を行った。

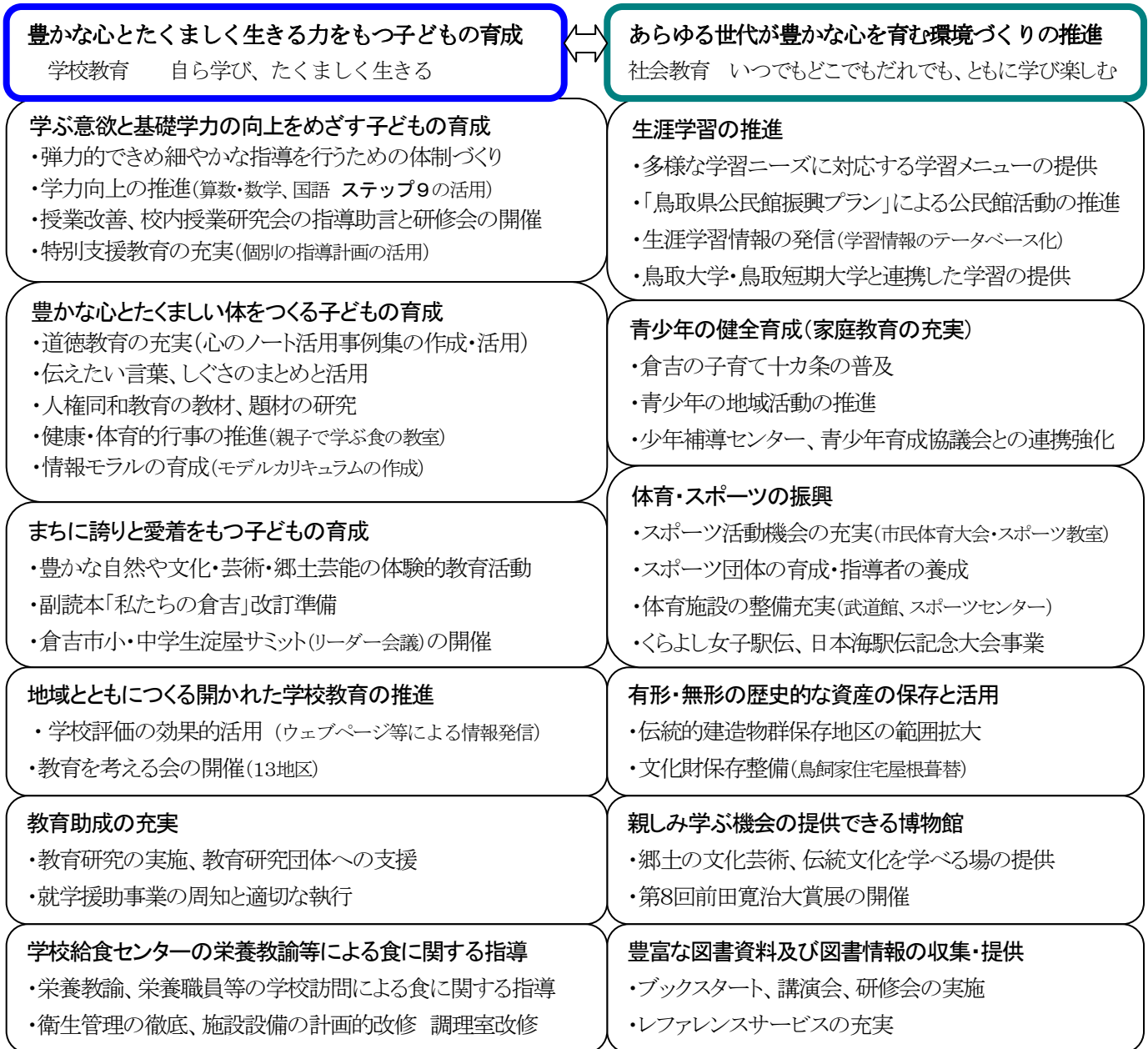
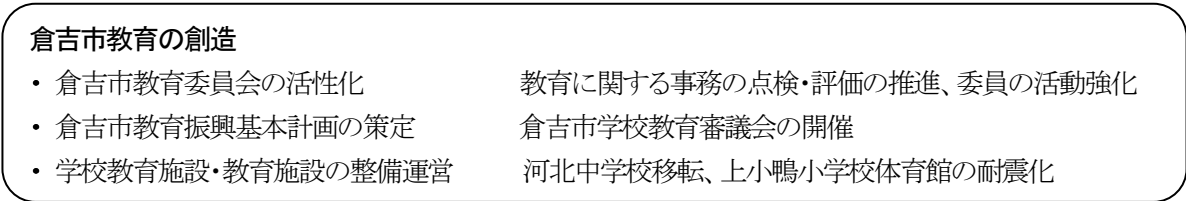
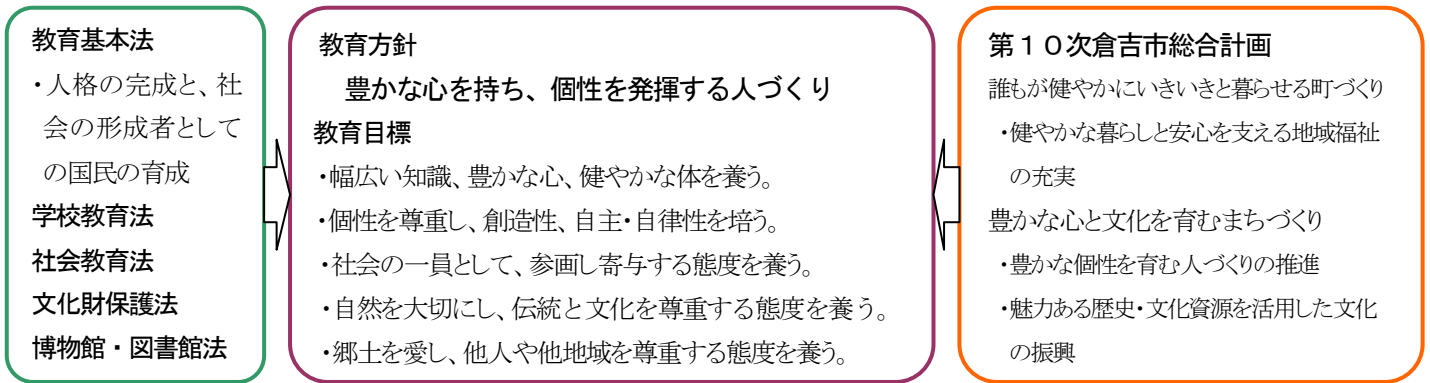
成果	判 断 基 準
A	当初の目的・目標を達成した
B	当初の目的・目標に向けて相当の進展があった
C	当初の目的・目標に向けて一部の進展に止まった
D	当初の目的・目標に向けた進展がなかった

## 3 主な重点施策の成果

区 分	施策数	成 果			
		A	B	C	D
施策と担当課		目的・目標を達成	相当の進展があった	一部の進展に止まった	進展がなかった
<b>倉吉市教育の創造</b>					
教育総務課	3	2	1		
<b>学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成</b>					
学校教育課	4	1	3		
<b>豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成</b>					
学校教育課	5	2	3		
<b>まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成</b>					
学校教育課	3	1	2		
<b>地域とともにつくる開かれた学校教育の推進</b>					
学校教育課	2	1		1	
<b>教育助成の充実</b>					
学校教育課	2	1	1		
<b>学校給食センターの栄養教諭等の学校訪問による食に関する指導</b>					
学校給食センター	2	1	1		
<b>生涯学習の推進</b>					
生涯学習課	4	2	2		
<b>青少年の健全育成(家庭教育の充実)</b>					
生涯学習課	3	2	1		
<b>体育・スポーツの振興</b>					
生涯学習課	4	3	1		

有形・無形の歴史的な資産の保存と活用					
文化財課	2	1	1		
親しみ学ぶ機会の提供できる博物館					
倉吉博物館	2	1	1		
豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供					
市立図書館	2	1	1		
計	38	19	18	1	

## 4 平成22年度 倉吉市の教育方針と重点施策



## 5 重点施策の実績及び評価

番号	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
1	倉吉市教育委員会の活性化	1 教育に関する事務の点検・評価の推進、委員の活動強化	教育総務	・教育行政の点検・評価を行うとともに、委員の活動強化に努めたが、審議会等による外部評価は実施できなかった。	B	A	教育振興基本計画・学校施設耐震化計画を策定することができた。 教育委員のコラムを市のホームページに掲載するなど情報公開に努めた。
	倉吉市教育振興基本計画の策定	2 ・教育振興基本計画の策定 ・倉吉市学校教育審議会の開催	教育総務 (学校教育)	・教育振興基本計画を策定した。	A		
	学校教育施設・教育施設の整備運営	3 ・学校施設耐震化計画の策定 ・河北中学校移転、上小鴨小学校体育館の耐震化	教育総務	・学校施設耐震化計画を策定した。 ・河北中学校移転に係る設計業務等、上小鴨小学校体育館の改築は計画どおり実施できた。	A		
2	学ぶ意欲と基礎学力の向上をめざす子どもの育成	1 ・弾力的できめ細やかな指導を行うための体制づくり	学校教育	・計画訪問を計画的に実施できた。 ・市雇用教職員の配置がうまくできなかった例があり、その点が課題である。	B	B	本市児童生徒の学力は、全国的な調査やテストの結果によれば、概ね全国平均より高い水準を維持している状況にある。ただし、個々にみれば中学校の英語をはじめ課題もいくつかみられる。 市のドリル教材を作成するとともに、指導主事の授業研究会への参画、教育委員の学校訪問での助言等学校を支援することができた。 研修会等での学びや移行支援会議の積極的な開催等特別支援教育を充実させることができた。
		2 ・学力向上の推進(算数・数学、国語ドリル ステップ9の活用)	学校教育	・各学校の活用状況を把握するとともに、小学校の学習指導要領全面実施に向けた改訂を行った。今後更に活用を図る必要がある。	B		
		3 ・授業改善、校内授業研究会の指導助言と研修会の開催	学校教育	・のべ20回程度、学校から授業研究会に対する指導主事の派遣要請があった。授業づくりに参画できた。	B		
		4 ・特別支援教育の充実(個別の指導計画の活用)	学校教育	・研修会等を通して、発達障がいに対する適切な支援の方法について深く学ぶことができた。 ・移行支援会議を積極的に開き、継続した支援ができるようにした。	A		



番号	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価	
3	豊かな心とたくましい体をつくる子どもの育成	1	・道徳教育の充実 (心のノート活用事例集作成・活用)	学校教育	・各学校からの事例を基にして、心のノート活用事例集を作成・配布した。	A	B	事例集や本のリスト、情報モラルについてのモデルカリキュラム等を作成することができた。 今後の有効活用を推進していきたい。
		2	・伝えたい言葉、しぐさのまとめと活用	学校教育	・伝えたい言葉、しぐさ等のまとめを行い各学校等に情報提供を行った。伝えたい本についてのアンケート結果から「心の栄養 倉吉200選」のリストを作成した。活用は新年度からとなる。	A		
		3	・人権同和教育の教材、題材の研究	学校教育	・計画通りの人権教育主任者会を実施した。今後さらに教材、題材の研究を進める必要がある。	B		
		4	・健康・体育的行事の推進（親子で学ぶ食の教室）	学校教育	・「親子で学ぶ食の教室」小学校1年生全学級で実施できた。栄養教諭との連携がうまく図れた。	B		
		5	・情報モラルの育成（モデルカリキュラムの作成）	学校教育	・情報モラル育成のために、発達段階に応じた指導ができるようモデルカリキュラムを作成した。	B		
4	まちに誇りと愛着をもつ子どもの育成	1	・豊かな自然や文化・芸術・郷土芸能に触れる体験的教育活動の推進	学校教育	・倉吉の良さを生かした体験活動等の実施に向け啓発を図ったが、博物館の利用等、計画的に考えていく必要がある。	B	B	年2回のリーダー会議を開催するとともに、菜の花プロジェクトを推進し、全市での取り組みが実施できた。 博物館等の計画的な利用を推進していく必要がある。
		2	・副読本「私たちの倉吉」改訂準備	学校教育	・改訂の準備ができた。	B		
		3	・倉吉市小中学生淀屋サミット(リーダー会議)の開催	学校教育	・年2回のリーダー会議を関係機関と連携し実施できた。	A		
5	地域とともにつくる開かれた学校教育の推進	1	・学校評価の効果的活用（ウェブページ等による情報発信）	学校教育	・全小中学校でウェブページが公開された。情報発信のあり方には学校間で差があり、そこを埋めていく必要がある。	A	B	全学校のウェブページが公開された。教育を考える会は半数の開催であったが、「地域学校委員会」の開催に向けて準備が進んだ。 今後「地域学校委員会」を有効活用していくことが望まれる。
		2	・教育を考える会の開催（13地区）	学校教育	・開催できたのは半数であったが、「地域学校委員会」と結びつけて、次年度開催へ向けての準備ができた。	C		
6	教育助成の充実	1	・教育研究の実施、教育研究団体への支援	学校教育	予算に計上されている団体等について、適正に補助金等の業務を執行した。	A	B	適正に業務を執行するとともに制度についての周知に努めた。
		2	・就学援助事業の周知と適切な執行	学校教育	・就学援助についての資料を、市内の民生委員へ配布し周知に努めた。	B		

番号	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
7	学校給食センターの栄養教諭等による食に関する指導	1 栄養教諭、栄養職員等の学校訪問による食に関する指導	給食センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>食に関する指導を年間計画プラス要望に応じて実施。講演等も含めた指導総計249回。</li> <li>小・中学校9年間を通じて専門的な指導を行うことにより、児童生徒の食に関する知識・関心が深まっている。「親子で学ぶ食の教室」も家庭への啓発になっている。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>食に関する指導は十分行えた。衛生管理について、重大な問題は発生しなかった。</li> <li>施設設備の改修を行い、業務や衛生に影響はなかった。</li> </ul>
		2 衛生管理の徹底、施設設備の計画的改修 調理室改修	給食センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理計画に基づき、研修や定期及び日々の点検を行った。</li> <li>施設設備の計画的改修をおこなった。</li> </ul>	B		
8	生涯学習の推進	1 多様な学習ニーズに対応する学習メニューの提供	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケータイ安全教室では、公民館とも連携した事業ができた。</li> <li>生涯学習講座について、各回平均受講者数が前年度比56ポイント増など、多数の方にご参加いただいた。</li> </ul>	A	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力ある講座の設定により継続受講者に加え、新規受講者が増加した。</li> <li>生涯学習に関する情報の収集・発信に努め、さらに生涯学習環境の充実を図る必要がある。</li> <li>公民館の情報発信の手段として、ホームページの全館で開設し、学習情報・地域情報などをいち早く情報発信できるようになった。</li> <li>公民館の今後のあり方について検討するための共通理解をすすめた。</li> </ul>
		2 「鳥取県公民館振興プラン」による公民館活動の推進	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>全地区公民館のホームページを開設することができた。</li> <li>公民館に積極的に出向き現状を把握するとともに支援を行った。</li> <li>公民館の今後のあり方の検討に向けて調整を行った。</li> </ul>	B		
		3 生涯学習情報の発信（学習情報のデータベース化）	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ホームページや市報を活用して生涯学習情報の発信を行った。</li> <li>各地区公民館のホームページ作成支援を行い、地域に密着した特色ある情報発信ができるようになった。</li> </ul>	B		
		4 鳥取大学・鳥取短期大学と連携した学習の提供	生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取短期大学公開講座では、名簿登録者224人、のべ受講者603人の参加があった。</li> <li>パソコン教室は、のべ147人参加。毎回定員を超える応募がある人気講座である。</li> <li>中部ものづくり道場が新設され、指導者養成やものづくり教室を開催した。</li> </ul>	A		

番号	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
9	青少年の健全育成 (家庭教育の充実)	1 「倉吉の子育て十か条」の普及	生涯学習	・チラシの配布・ポスターの掲示、絵画作品募集など子育て十か条の普及啓発に努めた。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で取り組む体験機会は充実してきたが、地域活動へのより積極的参加のための環境づくりが必要である。</li> <li>・非行少年の検挙(補導)件数はここ数年検挙数は減少傾向にあるが、抑止力としての継続した取り組みは必要である。</li> </ul>
		2 青少年の地域活動の推進	生涯学習	・放課後子ども教室推進事業では、市内12地区で69の体験事業と西郷小学校で放課後子ども教室を開催、延べ約4,000人の青少年の参加があった。	A		
		3 少年補導センター、青少年育成協議会との連携強化	生涯学習	・少年補導センター、青少年育成鳥取県民会議及び倉吉市青少年育成協議会が共同で研修会を開くなど連携強化を図ることが出来た。「家庭の日」絵画作品募集では、倉吉の子育て十か条の啓発を兼ねて絵画を募集した。	A		
10	体育・スポーツの振興	1 スポーツ活動機会の充実(市民体育大会・スポーツ教室)	生涯学習	・ニュースポーツ交流会開催(2回)、各地区スポーツ教室開催(13地区)、市民体育大会等を実施した。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市行事へ参画する体育指導委員が固定化していたが、中国地区体育指導委員研究集会在倉吉市で開催され、市行事参加者が増加した。</li> <li>・体育指導委員を中心にしたニュースポーツ交流会、各地区公民館でのスポーツ教室を実施し、市民が気軽に体育・スポーツを親しむ機会の提供に努めた。しかし、参加数は横ばいであり、参加者の増加への努力、体育指導委員としてのスキルアップのための研修等が必要である。</li> <li>・スポーツ少年団の育成について、活動の助成費が十分ではない。</li> <li>・施設の老朽化により体育施設の健全化のため、年次的な計画策定、実施が急がれる。</li> </ul>
		2 スポーツ団体の育成・指導者の養成	生涯学習	・体育協会事業として、市民体育大会、県民スポレク、中部地区駅伝大会、スポーツ表彰式を実施した。 ・スポーツ少年団の育成として、交流大会(野球、バレーボール)の開催、指導者等研修会を実施した。 ・実技研修会2回、各地区スポーツ教室の企画運営・指導	A		
		3 体育施設の整備充実(武道館、スポーツセンター)	生涯学習	・武道館剣道場の床の改修・柔道場の畳の新設、スポーツセンターの空調・内装・体育館トイレ改修、温水プールの外壁修繕、関金屋根付多目的広場塗装、野球場外野フェンス・土入替、その他体育施設の修繕を行った。	A		
		4 くらよし女子駅伝、日本海駅伝記念大会事業	生涯学習	・くらよし女子駅伝は25回、日本海駅伝は30回の記念大会として、韓国代表チームを招き開催した。全国から優秀なチームが出場し盛大に開催できた。この大会で優勝したチームが、全国高校駅伝でも優勝している。	A		

番号	重点施策	主な施策	担当課	実績	実績評価	施策評価	最終評価
11	有形・無形の歴史的な資産の保存と活用	1 伝統的建造物群保存地区の範囲拡大	文化財	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月20日都市計画決定告示。伝統的建造物特定物件の同意書の徴収。</li> <li>・7月22日の保存計画変更告示。</li> <li>・8月3日に拡大選定申出。</li> <li>・9月15日の専門部会調査。</li> <li>・10月15日に国文化審議会の拡大答申。</li> <li>・12月24日に文科省告示を持って伝建拡大。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝建地区拡大の取組は21年度の経過を踏まえ順調に進んだ。伝統的建造物特定同意は同意率が80%を上回る住民の理解を得て申出を行った。その結果12月24日の文科省告示をもって伝建地区拡大となった。</li> <li>・鳥飼家住宅屋根葺き替え工事は、11月3日に葺替工事を公開し、12月7日に工事が終了した。しかし鳥飼家活用検討委員会が1回のみで終わっており、運用活用面での検討が不十分であった。</li> </ul>
		2 文化財保存整備（鳥飼家住宅屋根葺替）	文化財	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事は、雪の季節までに完成。鳥飼家住宅活用検討委員会の開催が1回にとどまる。</li> </ul>	B		
12	親しみ学ぶ機会を提供できる博物館	1 郷土の文化芸術、伝統文化を学べる場の提供	博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展・企画展に関連した常設展示を実施することができた。地域の歴史文化を紹介する博物館講座を年8回実施した。</li> </ul>	A	A	企画展等と関連付けた常設展示を実施することができた。トリエンナーレ事業（前田寛治大賞展と緑の彫刻賞）は概ね計画どおり実施できた。
		2 第8回前田寛治大賞展の開催	博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前田寛治大賞展は計画どおり実施できた。倉吉：緑の彫刻賞受賞作品の設置は、設置場所の工事等の関係で時期が遅れたものの倉吉駅北口に予定どおり設置できた。作家による一般向け作品説明会も実施した。</li> </ul>	B		
13	豊富な図書資料及び図書情報の収集・提供	1 ブックスタート、講演会、研修会の実施	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタートは減少しているが10月17日の子育てシンポジウムは過去最高の来館者であり評価できる。</li> </ul>	A	A	ブックスタートについては好評であり保健センターと連携し充実した読み聞かせができた。10月17日に開催した「絵本と子育てシンポジウム」は140人の参加があり成功であった。レファレンスについては向上している。
		2 レファレンスサービスの充実	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンスサービスについては充実したものが提供できた。</li> </ul>	B		

## 6 教育委員会の主な動向

### (1) 教育委員・教育長の在任状況

(H23. 3. 31現在)

職名	氏名	年齢	就任年月日	任期	保護者
委員長	伊藤 哲雄	68	H22.10.8	H26.10.7	
委員長職務代行者	石亀 政道	63	H20.10.5	H24.10.4	
委員	西坂 千代子	45	H20.10.5	H24.10.4	○
委員	宮近 誠	51	H22.1.1	H25.12.31	
委員(教育長)	福井 伸一郎	59	H21.4.1	H23.10.2	

#### ① 委員の異動(市長が任命)

平成22年10月8日付けで伊藤哲雄委員が再任された。

#### ② 委員長の異動(委員による選挙)

教育委員会は平成22年10月8日に臨時会を開催し委員長の選挙を行い伊藤哲雄委員が委員長に再任された。

### (2) 教育委員会の会議

(H22. 4. 1～H23. 3. 31)

会議名	回数	備考
教育委員会	16	議案43件、協議事項24件、報告事項161件

### (3) 教育委員会の開催状況

#### 4月22日第7回定例会

議案(2件) 議案第21号 平成22年度倉吉市の教育方針と重点施策について  
 議案第22号 倉吉市学校教育審議会委員の委嘱について  
 協議事項(2件) 平成21年度倉吉市教育委員会重点施策の点検及び評価について  
 「明日の倉吉の教育を考える委員会」提言「倉吉らしさ」について  
 報告事項(16件) 教育長報告ほか15件

#### 5月25日第8回定例会

議案(3件) 議案第23号 平成21年度倉吉市教育行政の点検及び評価について  
 議案第24号 平成22年度教育費補正予算について  
 議案第25号 倉吉市学校教育審議会への諮問について  
 協議事項(1件) 平成22年度倉吉市教育委員会重点施策の実施計画について  
 報告事項(12件) 教育長報告ほか11件

#### 6月11日第9回臨時会

議案(1件) 議案第26号 鳥取県立倉吉東高等学校に設置されている専攻科の存続を求める要望書について

#### 6月24日第10回定例会

議案(2件) 議案第27号 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区の保存に関する

計画の変更について

議案第28号 平成22年6月30日及び平成22年7月1日付倉吉市  
教育委員会事務局職員の人事異動について

協議事項（1件） 「明日の倉吉の教育を考える委員会」提言「家庭教育」について

報告事項（15件） 教育長報告ほか14件

#### 7月26日第11回定例会

協議事項（2件） 不登校児童・生徒の指導要録上の出欠の取扱いに関する通知について  
「明日の倉吉の教育を考える委員会」提言「学校教育」について

報告事項（12件） 教育長報告ほか11件

#### 8月23日第12回定例会

議案（4件） 議案第29号 平成22年度教育費補正予算について

議案第30号 倉吉交流プラザの管理及び運営に関する規則の一部改正  
について

議案第31号 倉吉市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部改正  
について

議案第32号 平成23年度に使用する小学校教科用図書の採択につ  
いて

協議事項（1件） 倉吉市教育振興基本計画について

報告事項（14件） 教育長報告ほか13件

#### 9月24日第13回定例会

協議事項（2件） 倉吉交流プラザの管理及び運営に関する規則第10条第1項第2号に規  
定する使用料の減免対象者について

「関金御幸行列」「倭文神社大名行列」の市指定無形民俗文化財指定に  
ついて

報告事項（10件） 教育長報告ほか9件

#### 10月8日第14回臨時会

議案（1件） 議案第33号 倉吉市教育委員会委員長の選挙について

#### 10月26日第15回定例会

議案（5件） 議案第34号 倉吉市米粉活用普及推進事業補助金交付要綱の制定につ  
いて

議案第35号 倉吉市学校給食費徴収規則の一部改正について

議案第36号 倉吉市社会教育委員の委嘱について

議案第37号 倉吉市文化財保護審議会への諮問について

議案第38号 市立中学校教職員の処分について

協議事項（3件） 学校給食調理業務委託仕様書について

倉吉市教育振興基本計画について

倉吉市立小中学校施設耐震化計画について

報告事項（18件） 教育長報告ほか17件

#### 11月30日第16回定例会

議案（2件） 議案第39号 平成22年度教育費補正予算について

議案第40号 倉吉市学校給食費徴収条例の制定について

協議事項（4件） 平成22年度教育委員会重点施策に基づく実施計画の進捗状況について

倉吉市スポーツ振興計画（素案）について  
倉吉市営温水プールの利用料金について  
倉吉市総合計画審議委員の推薦について  
報告事項（17件） 教育長報告ほか16件

#### 12月10日第17回臨時会

議案（1件） 議案第41号 平成22年度教育費補正予算について

#### 12月22日第18回定例会

議案（5件） 議案第42号 倉吉市学校給食費徴収条例施行規則の制定について  
議案第43号 倉吉市就学援助要綱の一部改正について  
議案第44号 平成22年度末倉吉市教職員人事異動方針について  
議案第45号 倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について  
議案第46号 平成22年度教育費補正予算について  
報告事項（7件） 教育長報告ほか6件

#### 1月26日第1回定例会

協議事項（1件） 倉吉市教育委員会表彰について  
報告事項（12件） 教育長報告ほか11件

#### 2月24日第2回定例会

議案（9件） 議案第1号 平成22年度教育費補正予算について  
議案第2号 平成23年度倉吉市教育委員会主要事業について  
議案第3号 平成23年度教育費当初予算について  
議案第4号 倉吉市立小中学校施設耐震化計画について  
議案第5号 市の事務から暴力団排除等のための関係条例の整備に関する条例の制定について  
議案第6号 倉吉市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について  
議案第7号 倉吉市スポーツ振興審議会委員の委嘱について  
議案第8号 倉吉市伝統的建造物群保存地区保存審議会への諮問について  
議案第9号 倉吉市教育振興基本計画について  
協議事項（5件） 高城小学校河来見分校の廃校について  
教育委員会事務局職名規則及び教育委員会事務局組織等に関する規則の見直しについて  
人事に関する専決について  
倉吉市地域学校委員会の設置に関する規則について  
倉吉市文化財保護審議会の開催について  
報告事項（12件） 教育長報告ほか11件

#### 3月14日第3回臨時会

議案（2件） 議案第10号 平成23年3月31日付け及び平成23年4月1日付け人事異動を教育長が専決することについて  
議案第11号 平成22年度末倉吉市学校教職員人事異動について  
報告事項（1件） 倉吉市学校給食センター調理業務等の民間委託説明会の開催について

3月24日第4回定例会

- 議案（6件） 議案第12号 学校医・学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について  
 議案第13号 倉吉市生徒心臓2次検診医療費助成要綱の廃止を教育長が専決することについて  
 議案第14号 倉吉市スポーツ振興計画の策定について  
 議案第15号 公民館長の任命について  
 議案第16号 倉吉市体育指導委員の委嘱について  
 議案第17号 倉吉市学校体育施設開放管理指導員の委嘱について
- 協議事項（2件） 倉吉市立小学校及び中学校管理規則の一部改正について  
 「人権侵害救済法」の早期制定とインターネット上における差別・人権侵害の防止策を求める署名（団体署名）について
- 報告事項（15件） 教育長報告ほか14件

(4) 計画訪問・意見交換会・諸行事への参加

① 学校計画訪問

H22. 6. 29	上灘小学校計画訪問	H22. 10. 7	灘手小学校計画訪問
H22. 7. 6	小鴨小学校計画訪問	H22. 10. 15	東中学校計画訪問
H22. 7. 13	関金小学校計画訪問	H22. 10. 27	明倫小学校計画訪問
H22. 9. 22	河北中学校計画訪問	H22. 11. 2	山守小学校計画訪問
H22. 9. 28	北谷小学校計画訪問	H22. 11. 9	上北条小学校計画訪問

② 意見交換会

H22. 4. 2	小・中学校長会との意見交換会
H22. 10. 22	市長・教育長と公民館長との意見交換会
H22. 10. 29	小学校PTA連合会と教育委員との懇談会
H22. 11. 2	中学校PTA連合会と教育委員との懇談会

③ 教育を考える会

H22. 7. 2	小鴨地区教育を考える会	H23. 1. 28	上灘地区教育を考える会
H22. 10. 23	上小鴨地区教育を考える会	H23. 1. 28	上北条地区教育を考える会
H22. 10. 26	関金地区教育を考える会	H23. 3. 12	北谷地区教育を考える会
H23. 1. 20	灘手地区教育を考える会		

④ 諸行事への出席

H22. 4. 2	平成22年度教職員宣誓式
H22. 4. 2	小中学校校長研修会
H22. 4. 9	倉吉市立小中学校入学式
H22. 5. 13	全国都市教育長協議会定期総会・研究大会
H22. 5. 28	全国市町村教育委員会連合会総会 東京都
H22. 5. 28	西日本還暦野球大会開会式 市営野球場
H22. 6. 13	花かつみ里帰り式 愛知県阿久比町
H22. 6. 19	中国地区体育指導委員研究大会



H22. 6. 24	倉吉市小中学校一斉公開
H22. 7. 9	鳥取県市町村教育委員会研究協議会 セントパレス
H22. 7. 14	倉吉市立図書館入館者300万人記念式
H22. 7. 23	中国地区市町村教育委員会連合会理事会・総会 セントパレス
H22. 7. 29	鳥取県市町村教育委員会研究協議会 セントパレス
H22. 8. 6	鳥取短期大学と地域発展を推進する会
H22. 8. 23	全国退職女性校長会中国地区講演会
H22. 8. 27	鳥取県市町村教育委員研修会
H22. 9. 4	第8回前田寛治大賞展表彰式
H22. 9. 18	中国ブロックユネスコ活動研究会in倉吉
H22. 10. 2	くらよし女子駅伝・日本海駅伝競走大会開会式
H22. 10. 9	鳥取聾学校創立100周年記念式典
H22. 10. 16	倉吉市更生保護女性会20周年記念式
H22. 10. 17	絵本と子育てシンポジウム
H22. 10. 24	打吹天女音楽祭
H22. 10. 28	全国市町村教育委員会連合会第3回理事会 シティホテル
H22. 10. 29	小学校PTA連合会教育懇談会
H22. 11. 13	倉吉ライオンズクラブ認証50周年記念事業「桜の植樹」
H22. 11. 20	2010住まい・職人の技inくらよし
H22. 11. 27	第22回倉吉市公民館まつり
H22. 11. 29	教育委員研修「南部町学校支援地域本部」
H22. 12. 4	菜の花プロジェクト報告会
H22. 12. 19	鳥取県勤労者美術展表彰式
H23. 1. 3	平成23年倉吉市成人式
H23. 1. 9	倉吉市営武道館鏡開き式、武道館改修記念式典
H23. 1. 15	若者による明日の倉吉教育を語る会
H23. 2. 5	中部はひとつシンポジウム
H23. 2. 16	倉吉文芸表彰式
H23. 2. 18	鳥取県市町村教育委員会連合会役員会
H23. 2. 27	倉吉市体育協会スポーツ表彰式、打吹公園だんご教育奨励賞表彰式
H23. 3. 8	中学校卒業式
H23. 3. 18	小学校卒業式
H23. 3. 21	倉吉市創作文華展表彰式